

こんにちは 野々市市議会です



「僕」

作者：野々市市立布水中学校3年生 黒田 綾乃さん

9月定例会議案審議・議決結果一覧2P
各委員会の主な質問と答弁3P
9月定例会一般質問 10人が登壇4P
行政視察報告14P
議会アンケートの結果報告③15P
12月定例会日程16P

令和4年度一般会計補正予算 布水中学校の増築事業に係る実施設計などに 1億7,974万5千円を追加



令和4年第4回9月定例会は、9月6日から28日まで開かれました。

令和4年度一般会計補正予算やロータリー除雪車1台の追加、野々市市教育委員会教育長の任命など議案17件が市長から、意見書提出に関する議案2件が議会から提出され、すべての議案を全員一致もしくは賛成多数で可決、認定、同意しました。

令和4年度一般会計補正予算には、今後の生徒数の増加に伴つて教室不足が想定される布水中学校の増築事業に係る実施設計の予算4,800万円や、国と県の事業復活支援金の支給を受けた市内の事業者に対し支給している「事業復活緊急支援金」の追加に係る予算2,000万円などが計上されています。

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、欠=欠席 ※議長（中村 義彦）は採決に加わりません。

	議案名	議決日	議決結果	梅野智恵子	朝倉雅三	小堀孝史	向田誠市	北村大助	馬場弘勝	安原透	西本政之	中村義彦	杉林敏	辻信行	早川彰一	土田友雄	大東和美	岩見博
議案第43号	令和4年度野々市市一般会計補正予算（第4号）について	9月28日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第44号	令和4年度野々市市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	9月28日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
議案第45号	令和3年度野々市市一般会計歳入歳出決算認定について	9月28日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第46号	令和3年度野々市市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月28日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第47号	令和3年度野々市市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9月28日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第48号	令和3年度野々市市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月28日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第49号	令和3年度野々市市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	9月28日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第50号	令和3年度野々市市水道事業会計決算認定について	9月28日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第51号	令和3年度野々市市公共下水道事業会計決算認定について	9月28日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第52号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	9月28日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第53号	野々市市児童館条例の一部を改正する条例について	9月28日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第54号	野々市市建築関係手数料条例の一部を改正する条例について	9月28日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第55号	財産の取得について	9月28日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第56号	野々市市公平委員会委員の選任につき同意を求めるについて	9月6日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第57号	野々市市教育委員会教育長の任命につき同意を求めるについて	9月28日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第58号	野々市市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて	9月28日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第59号	野々市市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて	9月28日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議会議案第4号	少人数学級・教職員定数の改善を求める意見書	9月28日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議会議案第5号	地方財政の充実・強化を求める意見書	9月28日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

各委員会の主な質問と答弁

9月15・16・20・21・27日の5日間

予算決算・総務産業・教育福祉常任委員会

- A Q** 今後の公債費の推移は。
- A** 過去の区画整理事業や街路事業などの起債償還が進んでいたため、公債費は減少傾向にある。
- Q** 住居確保給付金の支給期間は原則3箇月を限度としているが、3箇月終了後に状況が改善しなかつた場合のケアやフォローは。
- A** 支給期間は原則3箇月であるが、場合によっては期間の延長も可能であり、その後も状況が改善されない場合は、生活保護申請も含めて相談に応じている。
- Q** 布水中学校増築事業において、増築を計画している教室数や供用開始の目標は。
- A** 普通教室6室と多目的ルーム1室を計画しており、併せて職員室も増築する予定である。鉄筋コンクリート造の4階建てで、令和6年4月の供用開始を目指している。



- Q** 野々市ブランド認定制度について、認定数と、認定後の影響は。
- A** これまで7商品が認定されている。市内外のイベント等に認定品を優先的にPRするなど周知努めを行い、今後も野々市ブランド認定品を通して、市内外に野々市の魅力を発信していく。



バス停への名称掲載イメージ
(本名称掲載の場合)

人 事

北村 晴成（二日市五丁目）

野々市市教育委員会教育長

中江 洋美（稻荷一丁目）

野々市市公平委員会委員

亀田 勇人（住吉町）

- Q** 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について、対象者は常勤職員、非常勤職員、それぞれ何名か。
- A** 育児休業を取得している職員数は、常勤職員が10名超、非常勤職員が数名であり、改正条例の施行期日の10月1日以降も同じような状況が続く見込みである。



災害対応力の強化に向けて、一時的避難生活が可能な公園を整備せよ

新規の公園事業や公園リニューアル事業で、「マンホールトイレ」等の設置を検討する

馬場 弘勝 議員
(野々市フォーラム)

量や一時的に保管する仮置場の推計も含め、事前の体制を整えるための「災害廃棄物処理計画」を策定し、災害に備えている。仮置場は、市が保有する公園や駐車場を確保している。収集運搬については、関連する業者や協会と協定を締結

災害に伴い、がれきや粗大ごみ等の廃棄物が大量に発生する。迅速かつ適正に災害廃棄物処理を行なうことが、復興の第一歩である。発生量に応じた仮置場の面積確保について、事前の十分な対策が講じられていないのではないか。

A 市長●今後、災害対応力の強化を図るため、新規の公園事極的に整備すべきではないか。

本市の一時的避難場所79箇所のうち、44箇所が公園である。一時的避難生活を想定して、下水道公共桟やマンホールトイレ、かまどベンチ等の機能を持つ公園を積極的に整備すべきではないか。

災害対応力の強化に向けて

旧北國街道の結節点にある「本町2丁目南交差点」のラウンドアバウト化に向けて調査をしてはどうか

「本町2丁目交差点」は交通量が多いため導入は難しく、調査実施は考えていない

早川 彰一 議員
(野々市フォーラム)

Q 現在、市では2箇所の土地区画整理事業を行っており、うち1箇所が完成した。このうち、完成した区域には、ラウンドアバウト（環状交差点）の導入について

央都市圏域住民料金の導入に関する協議は進んでいるのか。維持管理費用や大規模修繕費用の財源確保はどういう仕組み、制度なのか。

Q 石川中央都市圏における スポーツの振興に向けて スポーツ施設の広域的な相 互利用促進策として、石川中

- 事前の対策

「野々市市 災害廃棄物処理計画」

- 1.組織体制と連携（自衛隊・警察・消防）
- 2.市民への広報
- 3.建物被害の推計（地震災害・風水害）
- 4.発生量の算定、仮置場の必要面積の算定
- 5.処理処分地の検討（処理能力・期間）

し、迅速に協力を要請できる体制によつて、強化を図つてゐる。

については、効果的な場所の選定を含め、今後、調査・研究して行きたいと答えていた。

未満である、交通量の少ない場所が最適であるとされていふ。

また、歩行者、自転車の交通量が多くなると、車道部の円滑な交通の確保が困難となる。

提案の「本町2丁目南交差点」については、令和2年の交通量調査結果によると、交通量が2万台を超えており、現地での導入については難しく、調査を実施するには考えていない。

（現）
A
状交差点の整備効果としては、安全性の向上や、信号機が不要となる」とに伴う維持管理コストの軽減などが挙げられる。

一方、「ラウンドアバウト」では、歩行者用の信号機も設置されないため、交通量によっては子どもや高齢者、障がい者などの交通弱者が、横断歩道を横断するタイミングを取りづらしく、というデメリットもある。

「ラウンドアバウト」の設置条件としては、交差点を通過する車両の総数が、1日24時間あたり約1万台

市長●将来を担う若者の視点を取り入れることは、大変意義があると認識している。中学生・高校生・大学生による「ののいち若者みらいミーティング」や「野々市わかもの会議」の開催実績があるが、今後も様々な方策について考えていくたい。

Q 未来のまちづくりにつなげる
Q ていくために、若き市民である
Q 青少年の意見を積極的に取り入れ、
Q 独自の予算措置を伴う事業を実
Q 施すべきではないか。

あらゆる世代の市民が
A インターネットでのスporte
ツ施設予約システムの導入
を本格的に検討すべきではないか。
教育部長 ● 未だ検討には至っていない。スポーツ推進連絡会において協議していただけるよう、調整を図っていく。

Q そういう懸念や、施設の設置市町が費用を負担する」ということについて、施設を有する住民に不公平感が生じる可能性があることなどの課題について、現在、スポーツ推進連絡会において、現在、検討中である。

- ①車両交通の安全性向上が見込める。
②交差点への進入時において通過速度の低下。
③車両は1回あたりの横断距離が短縮され、横断に当たり注意すべき方向が1方向となるため、歩行者に注意が集中できる。
- ほかに
- ・信号待ちがなく渋滞の緩和につながる。
- ・停車時間が少ない、または無いため燃料消費が少なくなり、CO₂抑制が期待できる。
- ・信号機が無いことにより道路の整備・維持管理コストの削減になる。
- ・信号機が無いので電力の供給が必要、災害時の停電にも大きな効果が發揮できる。

交差点の中央に円状の島が設けられ、その周囲を「環道」と呼ばれる一方通行の車線で囲い、そこに接続された複数の道から進入、退出が出来るようになっているもの。ラウンドアバウトは1960年代からヨーロッパで普及していた。日本では「環状の交差点における右回り通行」として、2013年6月14日第43号改正道路交通法によつて現代的ラウンドアバウトが定義された。

2014年以降全国で導入が進み、2019年3月末には全国31都府県87カ所に拡大した。

2020年3月末では全国で101カ所、昨年3月末では126カ所と1年間で25カ所増加している。

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります
PCからは <https://youtu.be/3cgEglnve8A>

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは <https://youtu.be/3cgEgInve8A>

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PC からは <https://youtu.be/juQ0uZvLG8>

一般質問のページは、各議員の文書により編集されています。



朝倉 雅三 議員
(野々市フォーラム)

北陸鉄道の支援について、都市計画税を充当せよ

支援の内容により判断をしたいと示唆

A 教育長 ● 昨年から、車いすバスケットボール等につきましても、既存施設の市民体育館とスポーツセンターで利用することができます。今後も引き続き、市体育協会や各種スポーツ団体とも連携し、障害の有無や、性別、年齢に関係なく、スポーツを

Q 本市では他市町にないような特色あるアリーナにするべきと考えます。障害者スポーツの聖地と呼ばれる野々市にしてはどうでしょうか。そのためには、車いすバスケット大会を開催推進するなどです。

と協議してまいります。

A 総務部長 ● 本市では、押しボタン型の信号機は、設置されていないのが現状です。視覚障害者に対する音響信号機（※1）を含めた信号機の設置に関しましては、町内会を始め、関係団体などの要望がありましたら、交通量や事故の発生状況、付近住民への影響などを踏まえた上で、県警察、県公安委員会

と協議してまいります。

を伺います。

Q 本市における視覚障害者の生活動線における信号機に

視覚障害者に対応した信号機の設置推進を提案いたします。市長の所見を伺います。

A 総務部長 ● 本市では、押しボタン型の信号機は、設置されていないのが現状です。視覚障害者に対する音響信号機（※1）を含めた信号機の設置に関しましては、町内会を始め、関係団体などの要望がありましたら、交通量や事故の発生状況、付近住民への影響などを踏まえた上で、県警察、県公安委員会

と協議してまいります。

Q 本市では他市町にないような特色あるアリーナにするべきと考えます。障害者スポーツの聖地と呼ばれる野々市にしてはどうでしょうか。そのためには、車いすバスケット大会を開催推進するなどです。

と協議してまいります。

Q 本市における視覚障害者の生活動線における信号機に

視覚障害者に対応した信号機の設置推進を提案いたします。市長の所見を伺います。

A 地域政策部長 ● 電子回覧板や、災害時の安否確認ツール機能のほか、回覧や郵便でしていたものを、アプリ上の操作で行え、町内会の事務の簡略化を実現することができた。また課題としては、各町内会よって利用率に開きがあると認識している。

Q 結ネット導入について、本市が現時点で認識している利点、効果、また課題は何か伺います。

Q 結ネット導入によって、本市が現時点で認識している利

点、効果、また課題は何か伺います。

Q 結ネット導入によって、本市が現時点で認識している利

点、効果、また課題は何か伺います。



梅野智恵子 議員
(みのりの会)

結ネットを今後どのように発展させ付加価値を高めるか展望を伺う

連合町内会と連携し、利用者がさらに広がるように支援していく

A 地域政策部長 ● マイナンバーカード取得手続き用のチラシを置き、ICカード推進員は野々市市連合町内会タブレット端末等使用規程における管理責任者が指定された内会より利用率に開きがあると認識している。

Q 結ネット導入によって、本市が現時点で認識している利

点、効果、また課題は何か伺います。

A 地域政策部長 ● 結ネットの普及拡大を図ることと、ICT機器操作方法を広めることを目的に各町内会から選出していただきたい

Q 結ネット導入によって、本市が現時点で認識している利

点、効果、また課題は何か伺います。

一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/PqEQYI5JC3o>

一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/PqEQYI5JC3o>

一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/YRnBjv6FtMo>

一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、[https://youtu.be/YRnB](https://youtu.be/YRnBjv6FtMo)



北村 大助 議員
(野々市フォーラム)

今般の豪雨経験から河川・水路に 「量水標」を新設・増設していただきたい

重点的な危険箇所において、「量水標」
設置を前向きに検討してまいりたい

市内5つの小学校で現在
3321名の児童が就学さ
れています。5校で割りますと「1
校あたり664名」と平均値が出ま
す。県内は国公私立含めて202校
あります。児童数で割ると「1校
あたり276名」という計算になり
ます。お隣の金沢市は23137名
の児童がおりまして56校あります。
1校あたりに換算しますと413名
と平均値が出ます。県平均に合わせ
ると、「野々市には12の小学校があ
る」ということになる。金沢市に基準を合
わせると「野々市には8つの小学校
がある」とことになり、これを野々市
市は5校で賄っています。

野々市小の校舎面積に対して、児
童数で割ると8・75m²になる。御園
小9m²、菅原小12・64m²、富陽小
10・15m²、館野小14・32m²とい
うことで、野々市小と御園小は10m²を切
っています。全国平均12・71m²でいくと全
国トップレベルで通っています。

また、教員1人あたりの児童数
は「県平均が14名」ですが野々市は
17・7人でトップです。一番少ない

小中学校全ての校区見直しを
議論する段階に来ている

Q 市内5つの小学校で現在
3321名の児童が就学さ
れています。5校で割りますと「1
校あたり664名」と平均値が出ま
す。県内は国公私立含めて202校
あります。児童数で割ると「1校
あたり276名」という計算になり
ます。お隣の金沢市は23137名
の児童がおりまして56校あります。
1校あたりに換算しますと413名
と平均値が出ます。県平均に合わせ
ると、「野々市には12の小学校があ
る」ということになる。金沢市に基準を合
わせると「野々市には8つの小学校
がある」とことになり、これを野々市
市は5校で賄っています。

野々市小の校舎面積に対して、児
童数で割ると8・75m²になる。御園
小9m²、菅原小12・64m²、富陽小
10・15m²、館野小14・32m²とい
うことで、野々市小と御園小は10m²を切
っています。全国平均12・71m²でいくと全
国トップレベルで通っています。

また、教員1人あたりの児童数
は「県平均が14名」ですが野々市は
17・7人でトップです。一番少ない

A 市長 ● 令和8年度以降に実
施する、出来るだけ早い時期
に着手してまいりたい。

Q 令和8年度を目標とするのか、もう少
ない

宝達志水町は6・6人になりますの
で、最大2・68倍の格差が出ていま
す。教員の多忙化というのは当然、
多い状態にあります。

もっと先の長い目で見ていただ
き、いろんな角度の見方で議論をし
ていく時期に来ているのではないか
でしょうか。「ここに対して正面から
議論していくことが大切ですよ」と
申し上げていますが、教育長の見解
を伺う。

A 教育長 ● 児童生徒数の推移
は本当に見極めが必要かと
思います。

特に区画整理・民間開発で、あ
つた間に住宅が建つといった事も
ございます。校区変更といった点に
ついても、一つの検討する要点の一
つとして幅広い観点から適切に検討
してまいりたい。

Q 緩やかな児童数増加の御園
小大規模改修工事着工の目標
年度はいつ頃を目指しているの
か。

A 市長 ● 令和8年度以降に実
施する、出来るだけ早い時期
に着手してまいりたい。

Q 令和8年度を目標とするのか、もう少
ない

し絞っていただきたい。

A 市長 ● 令和8年度に学校運
営協議会で改修内容の協議
を諮り、令和9年度に基本設計・実
施設計、令和10年度から11年ぐら
いで改修工事を目標に、出来るだけ早
く考えていかなければいけないと
思っています。

Q 堀内2丁目・5丁目、稻荷2
丁目地内、各所で道路冠水や
床下浸水等被害が生じた。

現在工事中の用排水施設整備事業
郷用水第4地区早期工事完成に市長
自ら、県知事に直接要請を行ってい
ただきたい。

Q 堀内2丁目・5丁目、稻荷2
丁目地内、各所で道路冠水や
床下浸水等被害が生じた。

かに行つていただき改良策を講じて
いく必要があると考へる、見解を伺
う。

A 市長 ● 今後改めて、知事と面
談する場において直接要望
してまいりたい。稻荷2丁目地内
の水路については、他地区の冠水箇
所も含めて、現在、現地確認や原因
調査を行っている。今後、改善策に
ついて検証してまいりたい。

本町児童館閉館 7千人の子どもの遊びの場奪う

菅原小校区児童の放課後児童クラブ利
用率が高いことが児童館利用者減少の原因



岩見 博 議員
(日本共産党)



本町児童館=本町3丁目

中央保育園と本町児童館併設
施設の建設を

Q 中央保育園の場所に保育園
と本町児童館の複合施設を
建設してはどうか。地域の子どもた
ちの元気な声が聞こえる地域にする
が子育て世帯の魅力となつて波及効
果をもたらし、にぎわい創出に繋が
るのではないか。



中央保育園=本町3丁目

大倉外科医院跡地購入で「北
国街道にぎわい創出プロ
ジェクトの重要な場所として、公衆
トイレとか来場者の利便性を向上さ
せることが考えられる」としてきた
が、駐車場用地として購入した旧ウ
イング小西跡地を、郵便局の移転用
地として貸すことになったことはこ
れまでの説明が破綻していることを
自ら証明したことになる。あらため
て医院跡地の購入中止を求める。交
渉のリミットをいつと考へている
か。

Q 旧大倉外科医院跡地購入で「北
国街道にぎわい創出プロ
ジェクトの重要な場所として、公衆
トイレとか来場者の利便性を向上さ
せることが考えられる」としてきた
が、駐車場用地として購入した旧ウ
イング小西跡地を、郵便局の移転用
地として貸すことになったことはこ
れまでの説明が破綻していることを
自ら証明したことになる。あらため
て医院跡地の購入中止を求める。交
渉のリミットをいつと考へている
か。

A 副市長 ● 現在も地権者と交
渉をしているところであり、
今すぐ交渉を中止することは考えて
いない。今年度いっぱいがリミット
と思つてゐる。

おり、他の校区の平均利用率31%
より著しく高いことが利用者減少の
原因と考える。

A 市長 ● 中央保育園の老朽化
が著しいことから、老朽化に
よる影響や、他の子育て支援施設の
状況、財源の確保など、総合的に検
証・検討し、できるだけ早い時期に
施設の整備方針を決定したい。

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/7uC2lkjZBzk>

一般質問のページは、各議員の
文責により編集されています。

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/jvxWC4zRK7c>

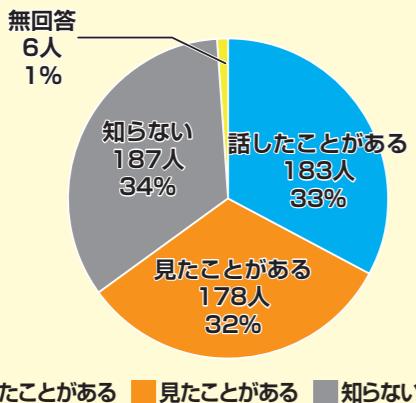
一般質問のページは、各議員の
文責により編集されています。

市民の声をお聴きしました。
ご協力ありがとうございました。

議会アンケート結果報告③

野々市市議会では、令和4年1月5日から1月20日までの間、無作為抽出した18歳以上の市民1,500人に対しアンケート調査を行ったところ、回答率は37%でした。アンケート調査の結果を3回に分けて議会だよりに掲載してきましたが、今回が最終回です。

設問 7. 市議会議員を知っていますか。



設問10及び自由記載（抜粋）

- ・コロナ禍でご苦労が多いでしょうが、身体に気をつけてください
 - ・一市民の目線で行動して欲しい
 - ・アンケートをしようという意欲に感謝します
 - ・オープンに話しが出来る場所があまりない
 - ・議員、市長は一生懸命やっている。市民にも相応の自己責任がある。県内最低の投票率を恥じることを市民は自覚すべし
 - ・市民のために粉骨碎身ガンバレ
 - ・バランス感覚を保ち広く意見を聴き運営をお願いします
 - ・議員の方ともっとお話しする機会があつたら良いなあと思いますが、市民の側からも積極的に参加するようにしないといけない
 - ・政治については一部の者しか関係していないと思う方が多数いると思う
 - ・自分達が参加できる一番身近な政治行動は選挙だということを教養として教えておく事が必要
 - ・議会発言の議員毎の回数を知りたい
 - ・考える機会を与えてもらいよかったです
 - ・市民の声が届いているのか全く分からないので、もっと工夫して時代に合わせてほしい
 - ・市議会議員の存在感がない。市議が定期的に相談会を設けてもよいのでは
 - ・市の発展のために頑張ってください
 - ・今後も居心地が良くなるための政策などの提言を期待しています

https://www.city.norochihi.lg.jp/site/sub-gikai/37880.html

アンケート結果の分析

【教育センターにおける相談内容の傾向と特徴】について

大阪府堺市教育センターでは、子どもたちとの信頼関係構築に重点を置き、特に初回面談（インテーク面接）を大切にしています。相談室の雰囲気作りや環境にも十分配慮し、遊びなどを通して、心を通わせていきます。電話教育相談（子ども電話教育相談こころホーン）では委託形式を採用していますが、24時間・365日対応となつており、例年1700件程度の相談入電があるとの事でした。年々、相談の件数自体が増加しており、特に中学1年生の相談申込が増加傾向でした。相談主訴としては、学習や発達に関する相談が一番多くなつており、続いて不登校に関する相談が多くなつていい状況でした。20年前までは、発達に関する相談は少なかつたようですが、医療の進歩や発達障害・学習障害に関する認知が広まつたため、

8月2日 横島水公園（神奈川県茅ヶ崎市）視察

地域主導型ＰＦ－をローカルファーストの考えに基づき、地域主導イベントの開催等、また工事期間の材料調達や地域雇用等、地域経済を循環させていく取組等の中で連携していった。運営会社スマートウエルネスパーク株式会社においては開業初年度より黒字計上しており、このことは、開業後もローカルファーストを展開することで、支援会社・スポーツ公園ファン、また地域住民と一体となって事業収入が確保できた結果である。単に、低落札価格を求めるの

8月26日 スポーツ庁視察

A group of men in white shirts and dark trousers are standing on a balcony overlooking a blue running track and a green field under a large white canopy. One man in the foreground is wearing a white mask. They appear to be observing the track or a race.

教育福祉常任委員会

相談主訴として増加したと考えられています。相談申込では男子の申込

体育施設等に関する 調査特別委員会

7月12・14日、行政調査視察を行いました。
(北村・朝倉・辻・杉林・西本・向田・海野)

7月21日 かほく市視察

ではなく、利用者・ファンをどれだけ多く獲得できるかがP.F.－成功に導くキー・ポイントである。柳島スポーツ公園P.F.－事業は、市の財政負担軽減に繋がっていると思ふ。

採択された意見書

少人数学級・教職員定数の改善を求める意見書

②急増する社会保障ニーズが自治体の一般行政費を圧迫していくことから、社会保障経費の拡充をはかること。また、これらの分野を支える人材確保にむけた自治体への財政措置を講じること。

①中学校の35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
②高等学校の35人学級の実現に向けて検討すること。

③新型コロナウイルス感染症対応業務のみに限定しない、より全体的な保健所体制・機能の強化に十分な財源措置をはかること。

④「まち・ひと・しごと創生事業費」の1兆円については、持続可能な地域社会の維持・発展にむけて恒久的な財源とすること。

⑤今後も、会計年度任用職員の待遇改善が求められることから、引き続き所要額の調査を行うなどし、さらなる財政需要を十分に満たすこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書

①増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、地方一般財源総額の確保をはかること。

②GIGAスクール構想の実施にともなう一 ICT サポーターの配置増を早急に行うこと。
③「まち・ひと・しごと創生事業費」の1兆円については、持続可能な地域社会の維持・発展にむけて恒久的な財源とすること。

12月定例会の予定 会期:12月2日(金)~22日(木) (21日間)



日	月	火	水	木	金	土
				1	2 午前 10 時～ 本会議 開会	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12 午前 10 時～ 本会議 一般質問	13 午前 10 時～ 本会議 一般質問	14	15 午前 10 時～ 予算決算常任委員会	16 午前 10 時～ 総務産業常任委員会 午後 2 時～ 教育福祉常任委員会	17
18	19 午前 10 時～ 体育施設等に関する 調査特別委員会 午後 2 時～ 議会改革・活性化特 別委員会	20	21 午前 10 時～ 予算決算常任委員会	22 午後 2 時～ 本会議 閉会	23	24
25	26	27	28	29	30	31

